

リフレクソロジー講座 ケーススタディルール

受講生が試験時にケーススタディ報告書を正しく提出できるよう、担当講師は、授業の際に説明してください。

- 提出日 認定試験当日、受付に提出すること。

- 提出内容 《ケース1名につき以下を提出》
 - ・ 表紙
 - ・ クライアントプロフィール
 - ・ クライアントデータ（2枚）
 - ・ ケーススタディ報告書（6回分）
 - ・ まとめ※ 1名ずつ左上にホッチキス留めをする

- ルール 《対象者について》
 - ・ モデルは20歳以上。
 - ・ 性別は問わない。
 - ・ 3名のうち1名は家族でも可。
 - ・ リフレクソロジー有資格者・受講中の方をケースモデルにするのは不可とする。
《開催回数・日数について》
 - ・ 3名の方を各6回ずつ、計18回行う。
 - ・ 1回と1回の間は、中3日以上あけ、1ヶ月以内に行うこと。

- その他
 - ・ 全てのケーススタディについて、1回目が試験日より6ヶ月以上前のケーススタディは無効とする。
(例) Aさん1回目…6ヶ月3日前に開催／Bさん1回目…5ヶ月15日前に開催／
Cさん1回目…5ヶ月前に開催／
※この場合はBさん、Cさんは有効、Aさんは無効となる。
 - ・ 報告書に不備があった場合、試験に合格してもケーススタディを再提出するまでディプロマの発行を見合わせる。